

1 あいさつ

志茂指導員会会長より

2 2016年度決算報告

会計 蝦名より

【質疑等】

Q. 支出はコピー代のみなので、会費とバッジテストの受験料がほぼ次年度繰越金となっている。会費を減らすのはどうか。

A. 2020オリンピックまではジュニア育成の助成金があり参加指導員の日当等に充てており、そのため現在は会費を従来の3,000円から2,000円にしている。助成金がなくなると、今後はバッジテスト受験料の収入見込めなくなってくる中、指導員会の会費で賄うこととなり、いずれ枯渇することが予想され、会費の増額等の検討も必要となる。

指導員会の会費は、指導員派遣行事に参加できない人が参加できる人の参加費等を賄うことを目的として始めている。また、近年は参加できる人も限られてきているものの、将来的には指導員の減少も見込まれる。

以上のことから、繰越金についてはジュニア育成の助成金がなくなった以降を見据えた積立てと捉え、会費についても現行のままとする。

- ・オフィシャルブックについては、指導員会として1冊購入し、指導員会会長が保管することとし、必要に応じて会員に貸出し等することとなった。

3 齊藤先生 指導員引退の挨拶

※ 別紙ファイル参照

4 各種行事等の申込について

- ・功労指導員等については該当者なしのため提出はなし。
- ・安全対策講習会は3年に1度の受講会参加が義務付けられている。当連盟からは直近で2015年に受講しているが、近年指導員資格を取得した指導員も積極的に参加した方がよいという意見を踏まえ、該当者に連絡することとなった。
- ・指導員研修会への参加対象者の申込確認を行った。合わせて連盟行事への派遣（参加）希望確認も行った（欠席者に対しても派遣要請することとなった）。